

新寝屋川八景を訪ねる散策コース

弘法井戸コース 〜香りの丘を歩く〜

弘法ゆかりの井戸をめぐる成田山不動尊へ



成田山不動尊

1 八坂神社 やさかじんじや

八坂神社の創建を伝える資料は確認されていませんが、明治時代以前、牛頭(ごず)天王社や祇園社などと呼ばれていました。境内には市の保存樹であるクスノキが15本あります。最も大きなもので高さ15m・幹回りは4.83mを測り、樹齢約650年と推定されています。



2 幸町公園 さいわいちょうこうえん

平成21年4月にオープンした親水公園です。警官住宅の建替および整備工事に伴って、幸町の寝屋川右岸に建設されました。人工のわんどやみんなの広場、緑の広場が設けられ、サクラ・イチヨウ・モミジが植樹されています。



3 伝・秦河勝の墓 てん・はたかわかつのはか

寝屋川右岸の秦山と呼ばれた丘陵上に所在し、現在、巨大な五輪塔が建てられています。五輪塔の地輪(最下段の石)の4面には、秦河勝の事跡や五輪塔を建てた経緯が刻まれています。それによると、現在の五輪塔は慶安2年(1649)に再建されたものであることがわかります。秦河勝は渡来系氏族である秦氏の出身で、聖徳太子の補佐として6〜7世紀に活躍したと伝えられています。平成9年に市指定史跡となりました。



4 春日神社 (スタジオの社叢) スタジオのしゃそう

国松に所在する春日神社には、社殿の周囲にシイの大樹が群生していました。そのうち神社東側の堂池の池端にあるものは、幹を池側に大きく張り出しており、立派な樹形です。人里の近くにスタジオの巨木が群生することは珍しく、昭和56年(1981)に府指定天然記念物に指定されました。



スタジオの社叢

5 国松の弘法井戸 くにまつこうぼういど

国松地区の丘陵裾に、覆屋が設けられた「弘法井戸」と札のかかった井戸があります。江戸時代に出版された『河内名所図会』に、この地域の3か所の名水(井戸)が紹介されていますが、「二ツ井は国松村にあり」と記されており、二ツ井がこの井戸であったと考えられています。



6 田井の弘法井戸 たいのこうぼういど

南前川の堤防の下に、立派な覆屋が設けられた井戸があります。この井戸は、旅の僧侶が杖を突き立てたところから湧き出した水が起源と伝えられています。この僧侶が「弘法大師(空海)」に違いないと信じて、この井戸が「弘法井戸」と呼ばれるようになったそうです。



7 成田公園 なりたこうえん

南前川の水源となる、成田の三ツ池の自然を残して整備された公園です。三ツ池には、冬になるとカモなどの水鳥が飛来します。北側には人工のせせらぎが造られて、水遊びができます。また、南側には健康遊具などが設置され子どもからお年寄りまで、市民のみなさんに親しまれている公園です。



8 成田山不動尊 なりたさんぶどうそん 新寝屋川八景

千葉県成田山新勝寺の大阪別院として、昭和9年(1934)に建立された真言宗智山派の寺院です。不動明王(不動尊)を本尊として商都大阪の鬼門にあたる位置に建てられました。交通安全をはじめ、開運厄除・繁盛隆昌などの祈願道場として、多くの人々が参詣します。境内には、関西お笑い芸人の供養に建てられた笑魂塚などがあります。2月の節分に開催される豆まきは、毎年芸能人等が参加して賑やかに行われます。平成21年に制定した新寝屋川八景にも選ばれています。



9 香里ヌヴェール学院(聖母女学院校舎)

聖母女学院は大正12年(1923)に大阪市内に開校し、昭和7年(1932)にこの地に移転しました。校門を入れて正面の玄関から廊下で結ばれる「E」字形の鉄筋コンクリート造の校舎は、移転時に建設されたものです。設計は「日本の現代建築の父」と呼ばれる著名な建築家のアントニン・レーモンド(1988〜1976)によるもので、現存する数少ない彼の作品の一つとして、平成9年に国登録有形文化財(建造物)となりました。



※見学については要問合わせ

10 友呂岐神社 ともろぎじんじや

友呂岐神社は、もと八幡神社と呼ばれ、郡地区の氏神でした。しかし、明治時代に三井の氏神社、太間の菅原神社、田井の二本松神社など旧友呂岐村の神社が合祀され、その時に神社名が現在のように変更されました。旧三井村の正月行事の「お弓行事」は、旧三井氏神社地に隣接する美井自治会館前の広場で、その年に二十歳を迎える男子2人が合計12本の矢を的に向かって射るもので、その結果によって天候や豊凶を占います。旧三井村の氏神社が友呂岐神社に合祀されたため、現在は友呂岐神社でお祓い等の神事を行っています。平成19年に市指定無形民俗文化財に指定されました。



お弓行事



11 湯屋が谷の弘法井戸 ゆやがたにのこうぼういど

香里園駅東側の丘陵崖面下にある共同井戸で、地元では「やがたんの井戸」とも呼ばれています。かつては、飲料水や日用水として用いられ、井戸の前の石敷は共同洗い場として使われていたそうで、ここで井戸端会議を行う様子が思い起されます。



■距離：約4 km ■所要時間：約1.5時間

★見どころ★

弘法大師ゆかりの国松、田井、湯屋が谷の井戸を訪ね、良質な地下水の湧き出る香りの丘へ。頂上付近には交通安全のお不動さんとして厚く信仰をあつめる成田山不動尊があります。朱塗りの立派な本堂は見ごたえ充分です。

スタート：京阪寝屋川市駅（東口）

0.4km/7分 ※距離・所要時間は目安です。

1 八坂神社

0.8km/14分

2 幸町公園

0.8km/14分 ★休憩 ベンチあり

3 伝・秦河勝の墓 ◆市指定史跡

0.3km/5分

4 春日神社 ◆府指定天然記念物:スタジオの社叢

0.3km/5分

5 国松の弘法井戸

0.6km/10分

6 田井の弘法井戸

0.5km/9分

7 成田公園

0.7km/12分 ★休憩 ベンチ・WCあり

8 成田山不動尊

新寝屋川八景

0.6km/10分

9 聖母女学院校舎(香里ヌヴェール学院) ◆国登録有形文化財(建造物)

0.08km/1分

10 友呂岐神社 ◆市指定無形民俗文化財:お弓行事

0.3km/5分

11 湯屋が谷弘法井戸

0.5km/9分

ゴール：京阪香里園駅（東口）

※掲載内容は、2024年4月時点のものです。